

【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

| | | | | | | | |
|----------------------|--|---|--------------|----------------------|-----------|--|-----------------|
| 事業番号 | ◆D-4-1-1 | | | | | | |
| 事業名 | 災害公営住宅関連整備事業（山下団地） | | | | | | |
| 事業費 | 総額 277千円 （内訳：造成工事費 277千円） | | | | | | |
| 計画期間 | 平成24年度～平成25年度 | | | | | | |
| 事業目的 | 事業地区 中村地区（山下団地） 災害公営住宅に付随する上水道管の本管から災害公営住宅敷地までの延長40mを施工し、災害公営住宅にかかる上水道の整備を行ったもの。 上水道工事費（L=40m） | | | | | | |
| 事業結果 | 事業地区：山下団地 〈平成24～25年度〉 敷地造成工事 20,908千円のうち、277千円 | | | | | | |
| | 工事完成前 | 完成後 | | | | | |
| |  |  | | | | | |
| 事業の実績に関する評価 | <p>①事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・震災により応急仮設住宅への入居を余儀なくされた被災者のため、災害公営住宅の建設整備を行い、それに付随する上水道の整備を行ったもの。水道は生活上欠かせないライフラインであり、当該事業は妥当なものと判断される。 <p>②コストに関する調査・分析・評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業費の設計・積算は公共建築工事標準単価積算基準等により実施し、大郷町財務規則等に基づき入札を行い業者を選定していることから妥当な事業費と判断できる。 <p>③事業手法に関する調査・分析・評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山下団地における災害公営住宅整備事業は以下のとおり、平成26年4月の入居に合わせ概ね予定どおり事業を進めることができた。 <p style="text-align: center;">〈想定した事業期間〉</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">造成工事 平成25年1月～平成25年3月</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">〈実際の事業期間〉</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">平成25年1月～平成25年7月</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">中埴地区の環境整備事業においては、工事請負者と密に調整を行うことで、円滑に工事を進捗させ当初の予定期間どおりに、工事を完了することができた。</p> | | | 造成工事 平成25年1月～平成25年3月 | 〈実際の事業期間〉 | | 平成25年1月～平成25年7月 |
| 造成工事 平成25年1月～平成25年3月 | 〈実際の事業期間〉 | | | | | | |
| | 平成25年1月～平成25年7月 | | | | | | |
| 事業担当部局 | 地域整備課 | 電話番号 | 022-359-5508 | | | | |